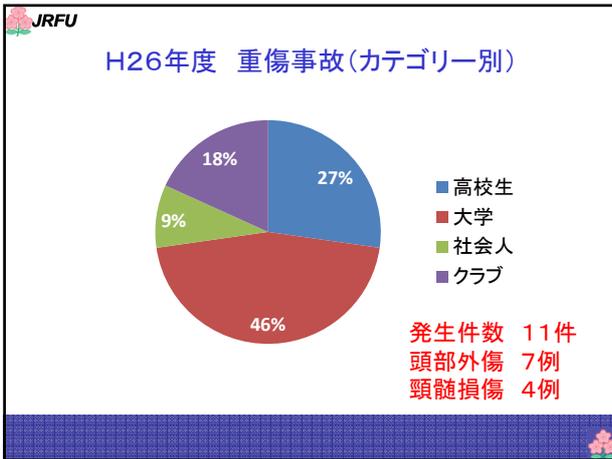
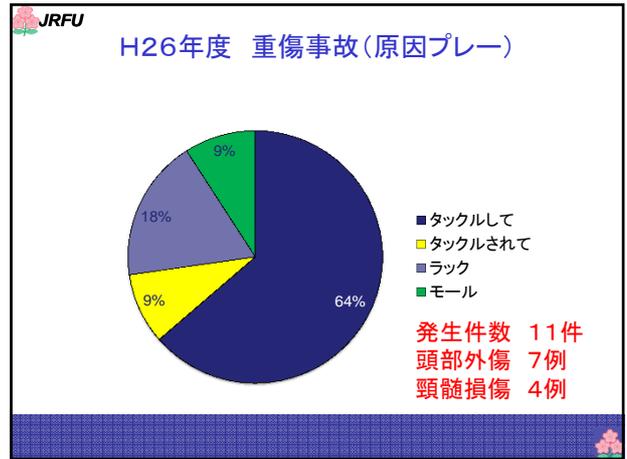


JRFU

H27 安全推進講習会



(財)日本ラグビーフットボール協会
安全対策委員会



JRFU

2015安全推進講習会

指導者が安全対策に積極的に取り組むには？
(各チーム内での伝達や知識の共有)

→既存の教育ソフトを活用
(WR Rugby Readyおよび脳振盪教育の活用)

- インターネット環境下であれば、いつでも、好きな時間に行える(プリントアウト版もダウンロードできる)
- ラグビーにおける技術面と安全面を具体的な映像がある
- 資料が豊富(選手プロフィール、緊急対策、脳振盪など)
- 修了時にテストで知識の確認ができる

JRFU

アクセス方法の確認

JRFU



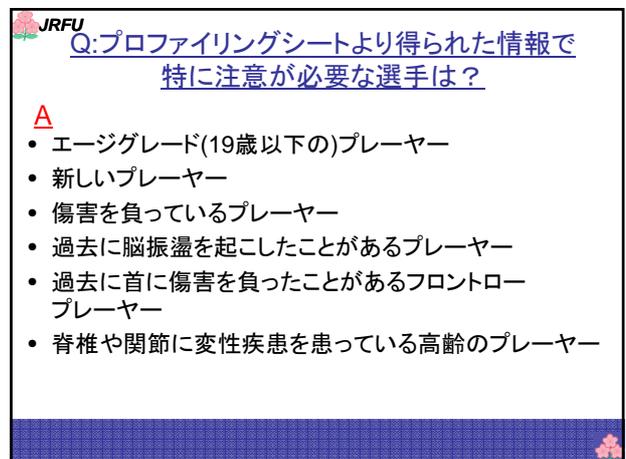
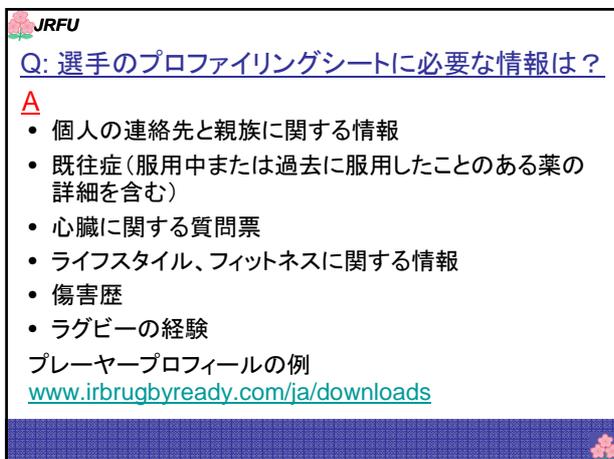
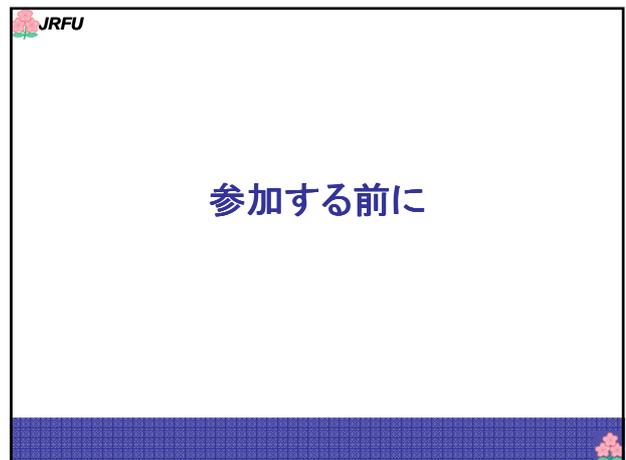
22:00 (ポッドキャスト、)
ダイヤモンドは本放送の翌日録
音)

スポーツライターの藤島が
んが、ゲストとともにラ
ーの試合や注目選手の陣
どを、取材音声や音楽な
まじえて月1回お伝えし
ま

『サタスピ』
FM放送、JFN系列各局に
毎週土曜日 6:00-
神戸製鋼コベルコスチー
ーズ アンバサダー大塚大
氏出演中

雑誌

週刊現代
1月5日に発売される「現
代」で、女子セvens日本
の山口真穂選手が紹介さ
れます。



JRFU

用具、環境、緊急時の対策

JRFU

プレーヤーの用具について

Q:マウスガードの役割は?

A 質の良いマウスガードは歯とその周りの軟部組織を保護し、顎顔面外傷の予防に役立つ。

Q:ヘッドギアの役割は?

A 頭部と耳の外傷を防ぐ。ヘッドギアが脳振盪の防止に効果があるという証拠はないが、直接的な衝撃に対する頭部への保護効果は証明されている。

Q:パッドの付いた用具の役割は?

A プレーヤーが打撲、切り傷、擦り傷などの小さな外傷を負う可能性を減少させるのに効果的である

JRFU

プレーの環境

Q:競技場

A 周辺にフェンスや囲いがある場合、タッチラインから安全な距離に離れ、適切なパッドで覆われている

Q:プレーヤー用具

A ゴールポストのパッド。スクラムマシン、タックルおよびラッキングバッグに手入れが行き届いていること。コーナーフラッグは、適切な場所に置かれ、衝突に対し柔軟性があるものにしてください。

Q:天候

A 熱中症、脱水症、低体温症の予防のため、適切で十分な服装を心がけてください。

JRFU

緊急対策



ネックカラー



AED



救急時用バッグ



スプリント

緊急対応計画の例 www.irrugbyready.com/ja/downloads

JRFU

ライフスタイル

JRFU

Q:これは何ですか?

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8

A 水分補給状態を簡単にチェックするには、尿の色をチェック。尿の色は、表の1~3に相当する薄い方がよく、4~8に相当するなら脱水状態であり、水分補給が必要。

JRFU

ドーピング

- 禁止リスト
www.keeprugbyclean.com
www.playtruejapan.org/
- サプリメントは要注意

Q:TUEとは？

△ プレーヤーが、ラグビーのプレーを続けながら、正当な病状または病気の治療を目的として禁止物質または禁止方法を使用することを認めるもの

JRFU

ケガのマネジメント

JRFU

WR 応急処置プログラム

- ① Level 1 – First Aid in Rugby (FAIR)
- ② Level 2 – Immediate Care in Rugby (ICIR)
- ③ Level 3 – Advanced Immediate Care in Rugby (AICIR)

JRFU

	Level 1 First Aid in Rugby	Level 2 Immediate Care in Rugby (Basic)	Level 3 Immediate Care in Rugby (Advance)
コース概要	現場のファーストエイド	メディカルスタッフの救急対応の基礎編	メディカルスタッフの救急対応の応用編
対象者	コーチ、指導者、親、レフリー、その他現場でのファーストエイドに興味がある方	ピッチサイドの医療を行う理学療法士、アスレティックトレーナー、スポーツリハビリに従事する療法士、医師	ピッチサイドの医療で救急対応を行う理学療法士、アスレティックトレーナー、スポーツリハビリに従事する療法士、医師
評価	50%オンライン 50%実技	20%オンライン 80%実技 知識と技術習熟度を評価	20%オンライン 80%実技 知識と技術習熟度を評価
実技講習時間(最短)	8時間	10時間	20時間
参加条件	14歳以上 Rugby Readyを修了 IRBのオンラインでのラグビーのFirst Aidプログラムを修了	登録された医師、理学療法士、スポーツトレーナー、リハビリに関わる療法士	登録された医師、大学院を修了した理学療法士、スポーツトレーナー、リハビリに関わる療法士

JRFU

脳振盪

JRFU

脳振盪で一番大切なことは？

脳振盪
確認&止めさせる

押入れん 頭痛 吐き気
ふらつき 嘔吐 気分状態 めまい

脳振盪の疑いがあるアスリートがいたら、フィールドオブプレーから出し、戻してはいけません！

1つでもあてはまれば…いますぐグラウンドの外へ

irbplayerwelfare.com/concussion

